

ネギ、ワケギ、アサツキ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ネ	ワ	ア	系統区分	作用機構分類コード	人	使	使	使	疫	ベ	苗	葉	萎	黄	黒	白	さ	灰	小	ポ	黒	軟	
	ギ	ケ	キ			畜	用	用	用	条	と	立	枯	凋	斑	斑	び	網	色	菌	ト	腐	腐	
	☆	☆	☆	無機	M2	性	期	回	数	件	病	病	病	病	病	病	病	病	病	症	枯	病	病	
イオウFL	☆	☆	☆	無機	M2		-	-									◎							
フルピカFL	☆			A P	9		7	4											◎					
オンリーワンFL	☆	☆	☆	D M I	3		14	3								◎	◎							
サブロール乳	☆			D M I	3		1	5									◎							
トリフミン水	☆			D M I	3		*a	1					◎											
モンガリット粒	☆			D M I	3		*e	3										◎						
							*k	3														◎		◎
ラリー水	☆	☆		D M I	3		7	3									◎							
							14	3									◎							
ラリー乳	☆			D M I	3		14	3									◎							
							3	4			◎		◎	◎	◎									
							7	4			◎		◎	◎	◎									
アミスター20FL	☆		☆	Q o I	11		3	4			◎	◎	◎	◎	◎									
							7	4			◎		◎	◎	◎									
ストロビーFL	☆		☆	Q o I	11		7	3							◎	◎	◎							
							21	2											◎					
ファンタジスタ顆水	☆			Q o I	11		7	3				◎			◎	◎					◎			
メジャーFL	☆			Q o I	11		1	3			◎	◎			◎	◎	◎							
アフエットFL	☆			アミド	7		*k	2										◎				◎		
							1	2			◎		◎	◎	◎			◎						
モンカットFL40	☆			アミド	7		*b	3													◎			
モンカット粒	☆			アミド	7		*b	3														◎		
レーバスFL	☆			アミド	40		7	2			◎													
バリダシン液5	☆			抗生物質	U18		*j	1				®												
							1	2									◎							
ポリオキソAL水	☆			抗生物質	19		14	3								◎								
スミレックス水	☆			ジ [®] カルホ [®] キミ [®] ト	2		21	3														◎	◎	
ロブラール水	☆	☆	☆	ジ [®] カルホ [®] キミ [®] ト	2		14	3																
トップジンM水	☆	☆		ヘ [®] ソ [®] イミ [®] ダ [®] ゾール	1		7	3															◎	
							*a	1						◎										
トップジンM粉DL	☆			ヘ [®] ソ [®] イミ [®] ダ [®] ゾール	1		7	3														◎		

ネギ・ワケギ・アサツキ

ネギ、ワケギ、アサツキ*¹ (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ネ	ワ	ア	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	使用条	疫病	べと病	立枯病	葉枯病	萎斑病	黄斑病	黒斑病	さび病	白網病	灰色核腐敗病	小核腐敗病	ボトリチス葉枯病	黒腐核病	軟腐病			
ベンレート水	☆			ベンゾイミダゾール	1		30	1												◎						
	☆						*a	1						◎							◎					
		☆						*i	1						◎											
ジマンダイセン水	☆			有機硫黄	M3		14	3			◎					◎	◎									
ペンコゼブFL	☆			有機硫黄	M3		14	3			◎					◎	◎									
ヨネポン水	☆	☆	☆	有機銅	M1		7	4			◎					◎	◎							◎		
アリエッティ水	☆	☆		有機リン	P7		3	3		◎	◎															
リゾレックス水	☆			有機リン	14		*e	3											◎							
リゾレックス粉	☆			有機リン	14		*f	3											◎							
オリゼメート粒	☆			他	P2		*b	2																◎		
		☆					*g	1																		◎
			☆				*b	1																		
カナメFL	☆			他	7	劇	1	4								◎	◎	◎						◎		
スターナ水	☆			他	31		7	3																	◎	
セイビアーFL20	☆			他	12		1	3										◎		◎				◎		
		☆						3	3													◎				
ダコニール1000FL	☆			他	M5		14	3			◎					◎	◎			◎						
		☆						2				◎	◎				◎	◎			◎					
		☆						*d	1					®												
ハチハチ乳	☆			他	39	劇	7	2			◎							◎								
パレード20FL	☆			他	7		*h	1																	◎	
							1	3				◎			◎	◎						◎				
ピシロックFL	☆			他	U17		1	3			◎															
フェスティバル水	☆			他	40		14	3			◎															
フロンサイド粉	☆			他	29		*c	2											◎		◎					
バルコート水	☆			他	M7		30	3				◎				◎	◎									
ランマンFL	☆			他	21		3	4			◎															
		☆					3	3				◎														
テーク水	☆			DMI・有機硫黄	3・M3		14	3			◎		◎			◎	◎									
シグナムWDG	☆			QoI・アミド	11・7		7	3			◎					◎	◎									
ユニフォーム粒	☆			QoI・アミド	11・4		*m	1			◎							◎	◎							

ネギ・ワケギ・アサツキ

ネギ、ワケギ、アサツキ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ネ	ワ	ア	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	使用条件	疫病	ベト病	苗立枯病	葉枯病	萎斑病	黄斑病	黒斑病	さび病	白網病	灰色かび病	小菌核腐敗病	ボトリチス葉枯病	黒腐核病	軟腐病	
アミスターオプティFL	☆			Q○I・他	11・M5		14	3			◎	◎		◎	◎	◎				◎				
フォリオゴールドFL	☆			アミド・他	4・M5		14	3			◎													
	☆						14	2			◎													
ベジセイバーFL	☆			アミド・他	7・M5		14	2			◎	◎			◎	◎	◎			◎				
カスミンボルドー水	☆			抗生物質・無機	24・M1		14	2																◎
リドミルゴールドMZ顆水	☆			有機硫黄・アミド	M3・4		14	3			◎													
カセット水	☆			他・抗生物質	31・24		14	2																◎
ダイアメリットDF	☆			他・抗生物質	M7・19		30	3									◎	◎						
ポリベリン水	☆			他・抗生物質	M7・19		14	3				◎		◎	◎					◎				
カンパネラ水	☆			他・有機硫黄	40・M3		14	3			◎					◎								
ベネセット水	☆																							
ナレート水	☆			他・有機銅	31・M1		14	3																◎
カーニバル水	☆			他・他	40・M5		14	3			◎					◎	◎							
ザンプロDMFL	☆			他・他	45・40		14	3			◎													
ダイナモ顆水	☆			他・他	21・27		3	4			◎													
ドーシャスFL	☆			他・他	21・M5		14	3			◎					◎								
プロボーズ顆水	☆			他・他	40・M5		14	3			◎	◎												
ベトファイター顆水	☆			他・他	27・40		14	3			◎													

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。☆印で区別した。

*a:定植直前 *b:土寄せ時(但し収穫30日前まで) *c:土寄せ時(但し収穫21日前まで)
 *d:出芽揃い後(出芽3日後～10日後まで) *e:土寄せ時(但し収穫14日前まで)
 *f:土寄せ前(但し収穫14日前まで) *g:生育期(但し収穫35日前まで) *h:育苗期後半～定植当日
 *i:植付前 *j:は種時 *k:生育期(但し収穫14日前まで) *m:土寄せ時(但し収穫45日前まで)
 ®:リゾクトニア菌による病害
 苗:セル成型育苗トレイまたはペーパーポットで育苗している苗に灌注処理する。なお、この使用方法は、土耕栽培による苗には使用できない。

ネギ・ワケギ・アサツキ

ネギ、ワケギ、アサツキ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ネ	ワ	ア	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	使用条件	アブラミウマ類	ハモグリバエ類	タマネギバエ	タマシジコトウ	シロイネ	ネギコ	ネギリムシ類	コガネムシ類	ネダニ	その他害虫													
	ギ	ケ	サツ																													
フローバックDF	☆			B T	11A		*b	-					◎																			
スピノエース顆水	☆	☆	☆	スピノシ	5		3	3		◎			◎																			
バイオセーフ	☆			天然物由来	-		*h	-											ク													
スラゴ	*2	*2	*2	天然物由来	UN		*L	-											ナ													
アタブロン乳	☆	☆	☆	I G R	15		21	3		ギ			◎																			
アプロードFL			*3	I G R	16		*t	1	灌									◎														
	☆									14											◎											
カスケード乳	☆			I G R	15		14	3		ギ	ネ		◎						ク													
ノーモルト乳	☆			I G R	15		7	2					◎																			
ファルコンFL	☆			I G R	18		1	2					◎																			
マッチ乳	☆			I G R	15		7	3					◎																			
		☆						21	3						◎																	
マトリックFL	☆	☆	☆	I G R	18		7	3					◎																			
ロムダンFL	☆			I G R	18		7	3					◎																			
フェニックス顆水	☆			ジ'アミト'	28		7	3					◎	◎																		
ブリロン粒オメガ	☆			ジ'アミト'	28		1	3		◎	◎																					
プレバソンFL 5	☆			ジ'アミト'	28		*Q	1	苗		◎																					
	☆							3	3			◎		◎	◎																	
ベネビアOD	☆			ジ'アミト'	28		1	3		◎	◎	◎	◎	◎			◎															
ベリマークSC	☆			ジ'アミト'	28		*Q	1	苗	◎	◎	◎	◎	◎			◎															
	☆							7	1	灌	◎	◎		◎																		
ヨーバルFL	☆			ジ'アミト'	28		*Q	1	苗	ギ	◎																					
	☆							3	3			◎	◎		◎	◎				ク												
ダブルシューターSE	☆			スピノシ	5		3	3		◎	ネ		◎																			
ディアナSC	☆			スピノシ	5		1	2		◎	ネ		◎	◎																		
アクタラ顆溶	☆	☆	☆	ネコチノイト'	4A		3	3		ギ	ネ																					
アクタラ粒5	☆	☆	☆	ネコチノイト'	4A		*a	1		ギ	ネ																					
	☆						*f														ギ											
アドマイヤーFL	☆			ネコチノイト'	4A	劇	*g	1	苗	◎	ネ								ク													
	☆								14	2		◎																				
		☆	☆							3	2		◎																			
アドマイヤー1粒	☆	☆	☆	ネコチノイト'	4A		*a	1		◎																						
	☆	☆						3	2		◎																					
	☆																															
アルバリン顆溶 スタークル顆溶	☆			ネコチノイト'	4A		*g	1	苗	◎	◎	◎	◎	◎																		
	☆							*j	1	灌	◎	◎								ト												
		☆							*j	1	灌	◎	◎																			
アルバリン粒 スタークル粒	☆			ネコチノイト'	4A		*f	1		◎	◎																					
	☆																			*a		◎	◎									
	☆																			*p	2		◎	◎								ク
		☆																		*c	1		◎	◎								

ネギ・ワケギ・アサツキ

ネギ、ワケギ、アサツキ*¹ (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ネ	ワ	ア	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	使用条件	ア	ア	ハ	タ	タ	シ	ネ	ネ	ネ	そ		
	ギ	ケ	サ							ブ	ザ	モ	ギ	コ	リ	ム	シ	ダ	ニ	他	
	☆									ギ	ネ	ネ	◎								
ダントツ粒	☆			ネニコチノイト [°]	4A		*a	1		ギ	ネ										
	☆						*f	1		ギ	ネ										
	☆	☆	☆				3	4		ギ	ネ								◎		
バストガード溶	☆			ネニコチノイト [°]	4A		1	3		ギ	ネ										
バストガード粒	☆			ネニコチノイト [°]	4A		*f			ギ	ネ										
	☆							*r	1	△											
	☆							*a				ギ	ネ								
	☆							1	3			ギ	ネ								
ベニカ粒	☆			ネニコチノイト [°]	4A		*a	1		ギ	ネ	◎									
	☆							*f	1		ギ	ネ									
	☆	☆	☆					3	4		ギ	ネ									
ベニカ溶	☆	☆	☆	ネニコチノイト [°]	4A		3	4		ギ	ネ										
モスピラン顆溶	☆	☆	☆	ネニコチノイト [°]	4A	劇	7	3		◎											
モスピラン粒	☆	☆	☆	ネニコチノイト [°]	4A		*f			ギ	ネ										
	☆	☆	☆					*a	1		ギ	ネ									
	☆							*m			ギ	ネ									
パダンSG溶	☆			ネイストキシ	14	劇	1	2		◎									ク		
リーフガード顆水	☆	☆	☆	ネイストキシ	14	劇	7	2		ギ	ネ				◎						
アグロスリン乳	☆			ビレスロイト [°]	3A	劇	7	5		◎	◎	ネ			◎	◎					
	☆						3	2		◎	◎	ネ					◎	◎			
アディオソ乳	☆			ビレスロイト [°]	3A		7	3		◎											
テルスター水	☆			ビレスロイト [°]	3A		7	2							◎						
トレボン乳	☆			ビレスロイト [°]	3A		21	2							◎						
フォース粒	☆			ビレスロイト [°]	3A	劇	*a	1										◎	◎		
	☆						30	1													◎
アグリメック乳	☆			マクロライト [°]	6	劇	3	3		◎	ネ										
アニキ乳	☆			マクロライト [°]	6		3	3		ギ	◎				◎	◎					
アフファーム乳	☆			マクロライト [°]	6		7	3			◎				◎						
カルホス粉	☆	☆	☆	有機リン	1B		*d	2											◎		
	☆							*f	1											◎	
	☆							*a	1											◎	
サイアノックス乳	☆			有機リン	1B		21	2		◎											
ショットガン乳	☆	☆		有機リン	1B	劇	21	2		ギ											
	☆		☆				30	2		ギ											

ネギ・ワケギ・アサツキ

ネギ、ワケギ、アサツキ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ネギ	ワケギ	アサツキ	系統区分	作用機 構分類 コード	人畜 毒性	使用	使用	使用	ア	ア	ハ	タ	タ	シ	ネ	ネ	ネ	そ				
							時	用	用	ブ	ザ	モ	ガ	キ	ネ	コ	ガ	ネ	ダ	他			
							期	回	条	ラ	ミ	リ	バ	エ	モ	チ	コ	シ	ム	シ	類	幼	虫
ダイアジノン乳40	☆	☆	☆	有機リン	1B	劇	21	2		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎							
ダイアジノン粒5	☆	☆	☆	有機リン	1B		*d	2													◎		
ダイアジノン粒10	☆	☆	☆	有機リン	1B	劇	*f	1					◎										
ネキリエースK粒	☆			有機リン	1B		30	2													◎		
マラソン乳	☆			有機リン	1B		7	6		◎	◎	ハ											
ラグビーMC粒	☆			有機リン	1B		*s	1														◎	コ
アクセルFL	☆			他	22B		1	2							◎								
アクセルバイト	☆			他	22B		1	2													◎		
ウララDF	☆			他	29		1	3			ギ												
グレーシア乳	☆			他	30		7	2		◎	◎				◎	◎							ク
コテツFL	☆			他	13	劇	7	2			ネ				◎	◎							ヒ
コルト顆水	☆			他	9B		3	3		◎	ギ	ネ											
トルネードエースDF	☆			他	22A		14	2							◎								
ハチハチ乳	☆			他	21A	劇	7	2		◎	◎	ネ			◎	◎							ク
ファインセーブFL	☆			他	34	劇	3	2		◎	ネ												
		☆	☆				1	2		◎	ネ												
ブレオFL	☆			他	UN		3	4			ギ				◎								
プロフレアSC	☆			他	30		1	3			ネ				◎	◎							
アフームエクセラ顆水	☆			マクロライド・IGR	6・15		7	3			ギ	ネ			◎								
キックオフ顆水	☆			ジ'アミト'・材ニコチノイト'	28・4A	*g	1	苗		◎	◎				◎								ク
ジュリボFL	☆			ジ'アミト'・材ニコチノイト'	28・4A	*Q	1	苗		ギ	ネ	◎	◎							◎		◎	
ミネクトデュオ粒	☆			ジ'アミト'・材ニコチノイト'	28・4A	*k	1			◎	◎	◎			◎						◎		
						*a				◎	◎	◎									◎		
							3	3		◎	◎				◎								

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。☆印で区別した。
 *2:「ナメクジ類、カタツムリ類、アフリカマイマイ、ヒメリンゴマイマイが加害する農作物等」での登録。
 *3:伏せ込み栽培

ネギ・ワケギ・アサツキ

ネギ、ワケギ、アサツキ*¹ (野菜類の登録農薬も使用できる)

- *a: 定植時
- *b: 発生初期(但し収穫前日まで)
- *c: 生育期(但し収穫21日前まで)
- *d: 播種時又は定植時
- *e: 土寄せ前 (但し収穫30日前まで)
- *f: 播種時
- *g: 定植前日～定植時
- *h: 幼虫発生期
- *j: 生育期(但し収穫14日前まで)
- *k: 育苗期後半
- *L: 発生時
- *m: 定植前日～定植当日
- *p: 生育期 (但し収穫3日前まで)
- *Q: 育苗期後半～定植当日
- *r: 定植当日
- *s: 定植前
- *t: 植付時

ギ:ネギアザミウマ

ク:クロバネキノコバエ類

コ:ネコブセンチュウ

ト:トビイロヒョウタンゾウムシ及びクロバネキノコバエ類

ナ:ナメクジ類及びカタツムリ類

ネ:ネギハモグリバエ

ハ:ネギハモグリバエ (但し一部の商品はハモグリバエで登録あり)

ヒ:ヒョウタンゾウムシ類

灌:生育期に株元灌注する

苗:セル成型育苗トレイ又はペーパーポットで育苗している苗に灌注処理する。なお、この使用方法は土耕栽培による苗には使用できない。

△:セル成型育苗トレイ又はペーパーポットの上から散布する。

ネギ、ワケギ、アサツキ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

主要病害虫発生消長	1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
病 害	春まき	—											
	さび病			—									
	黒斑病				—			—					
	秋まき								—				
虫 害	アブラムシ類			—									
	ネギハモグリバエ				—								
	ネギアザミウマ								—				

作 型 — ; 栽培期 — ; 収穫期
 病害虫発生消長 — ; 発生期 — ; 発生盛期

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
べと病	生育期	1. 雨よけ栽培を行う。 2. 発生初期から次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル● 2000倍 アリエッティ水和剤★ 800倍 ジマンダイセン水和剤☆ 600倍 ダコニール1000 (FL) ★ 1000倍 リドミルゴールド MZ (顆水) ☆● 1000倍 3. 全身感染している株は、早期に抜きとって処分する。	秋及び春の2回発生するが、特に4～5月に降雨日が多いと発生しやすい。 ネギのほかタマネギ、ワケギ、ノビルなどに発生するが、ラッキョウ、ニラ、アサツキなどにはほとんど発生しない。
	収穫後	・枯死葉などの伝染源を畑に残さない。	●耐性菌を生じやすいので連用しない。
黒斑病	生育期	1. 肥料切れすると発生しやすいので、肥培管理に注意する。 2. 発病を認めたら初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル 2000倍 ストロビーフロアブル☆ 2000倍 ダコニール1000 (FL) ★ 1000倍 ポリオキシシンAL水和剤☆ 1000倍 ロプラール水和剤 1000～1500倍	5～11月かけて発生するが、特に梅雨期および秋季に高温で降雨の多い年に多発する。
	収穫後	・枯死葉などの伝染源を畑に残さない。	

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。

無印:ネギ、ワケギ、アサツキいずれにも登録あり

★:ネギとワケギに登録あり

☆:ネギのみに登録あり

注意…ネギ、ワケギ、アサツキに共通して登録がある農薬でも、作物ごとに使用時期などが異なる場合があるので、各作物における使用基準をよく確認する。

ネギ、ワケギ、アサツキ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
さび病	定植前	1. 肥料切れをしないよう肥培管理に注意する。 2. 雨よけ栽培を行う。	ネギのほかタマネギ、ニンニク、ニラ、ラッキョウ、アサツキなどに発生する。5~6月と9~10月に降雨が多いと発生しやすい。薬剤散布の際は展着剤を加用する。 #1Q o I 剤に深達性展着剤を使用すると薬害を生じる場合がある(展着剤の項参照)。 ●DMI 剤は耐性菌を生じる恐れがあるので連用しない。 #2ネギとワケギ、アサツキで使用日数が異なるので注意する。
	定植後	・発生を認めたら初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル#1、#2 2000倍 ストロビーフロアブル☆#1 2000倍 テーク水和剤☆● 600倍 オンリーワンフロアブル● 1000倍 ラリー水和剤●#2 2000倍	
黒腐菌核病	播種前	・強酸性の畑は消石灰を10 a 当り120kg施用する。	ネギのほかタマネギ、ニンニク、ラッキョウ、ニラなどに発生する。11~12月および3~4月頃に発生する。 低温、多湿時に発病が助長される。 #1チェーンポットで育苗している場合は、1冊(30×60cm、使用土壌約5ℓ)あたり250倍液を0.5~1ℓ苗床灌注する。 #2セル成型育苗トレイ又はペーパーポットで育苗している場合は、1箱又は1冊(30×60cm、使用土壌約5ℓ)あたり500ml 灌注する。
	定植時	・発病床の苗は定植しない。	
	生育期	・発病株は早期に処分する。	
小菌核腐敗病	定植時	・定植直前に次の薬剤のいずれかに30分間根部浸漬をする。 トップジンM水和剤☆#1 200倍 ベンレート水和剤☆#2 500倍	低温、多湿時に発病が助長される。 #1チェーンポットで育苗している場合は、1冊(30×60cm、使用土壌約5ℓ)あたり250倍液を0.5~1ℓ苗床灌注する。 #2セル成型育苗トレイ又はペーパーポットで育苗している場合は、1箱又は1冊(30×60cm、使用土壌約5ℓ)あたり500ml 灌注する。
	生育期	1. 発生を認めたら初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 フルピカフロアブル☆ 2000倍 ベンレート水和剤☆ 1000~2000倍 ポリバリン水和剤☆ 1500倍 ロブラール水和剤 1000~1500倍 2. 発病株は早期に処分する。	
ボトリチス葉枯症	生育期	・発生を認めたら次の薬剤を散布する。 ロブラール水和剤● 1000~1500倍	●耐性菌を生じやすいので連用しない。

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。

無印:ネギ、ワケギ、アサツキいずれにも登録あり

★:ネギとワケギに登録あり

☆:ネギのみに登録あり

注意…ネギ、ワケギ、アサツキに共通して登録がある農薬でも、作物ごとに使用時期などが異なる場合があるので、各作物における使用基準をよく確認する。

ネギ、ワケギ、アサツキ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
萎縮病	播種前	・ネギ畑の近くに苗床を設けない。	ネギのほかタマネギ、ニラ、ラッキョウ、スイセンなどに発生し、アブラムシ類によって媒介される。 石倉ネギ、晩ネギなどは耐病性が高い。
	苗床期～生育期	1. 苗床中の被害株は見つけ次第すみやかに抜きとる。 2. 無病苗を選別し定植する。 3. アブラムシ類の項を参考に防除する。	
アブラムシ類	苗床期	1. 寒冷紗による被覆育苗を行う(春まきネギでは発芽揃～6月上旬、秋まきネギでは発芽揃～12月中旬)。 2. シルバーテープを設置し、アブラムシ有翅虫の飛来を防ぐ。 3. 苗床に次の薬剤のいずれかを散布する。 ダイアジノン乳剤40 1000倍 マラソン乳剤☆ 2000～3000倍	4～6月および9～11月に高温乾燥が続くとアブラムシ類が多くなり、多発する。
	生育期	1. シルバーテープを設置し、アブラムシ有翅虫の飛来を防ぐ。 2. 次の薬剤のいずれかを散布する。 アグロスリン乳剤★ 2000倍 ダイアジノン乳剤40 1000倍 マラソン乳剤☆ 2000～3000倍	
ネギアザミウマ	定植時	1. 施設では近紫外線除去フィルムを展張し、開口部には目合い0.6mm以下の防虫ネットを張る。 2. 次の薬剤のいずれかを植溝に施用し、土壌混和する。 ベストガード粒剤☆ 6kg/10a モスピラン粒剤 6kg/10a	夏期が高温乾燥の時に多発する。(問題になっている病害虫の生態と防除-ネギアザミウマの項参照)

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。

無印:ネギ、ワケギ、アサツキいずれにも登録あり

★:ネギとワケギに登録あり

☆:ネギのみに登録あり

注意…ネギ、ワケギ、アサツキに共通して登録がある農薬でも、作物ごとに使用時期などが異なる場合があるので、各作物における使用基準をよく確認する。

ネギ、ワケギ、アサツキ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
(ネギアザミウマ)	生育期	<p>・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>アグロスリン乳剤★# 2000倍 アディオン乳剤☆# 3000倍 アルバリン顆粒水溶剤★# 2000倍 スタークル顆粒水溶剤★# 2000倍 スピノエース顆粒水和剤# 2500～5000倍 ダイアジノン乳剤40# 700～1200倍 ダントツ水溶剤 2000～4000倍 ディアナSC☆# 2500～5000倍 モスピラン顆粒水溶剤# 2000倍</p>	#アザミウマ類での登録
ネギハモグリバエ	播種または定植時 生育期	<p>・次の薬剤を施用する。</p> <p>モスピラン粒剤#1 6kg/10a</p> <p>1. 施設では近紫外線除去フィルムを展張し、開口部には目合い0.6mm以下の防虫ネットを張る。 2. 次の薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>アフーム乳剤☆#2 1000倍 アルバリン粒剤☆#2 (株元散布) 6～9kg/10a スタークル粒剤☆#2 (株元散布) 6～9kg/10a ダイアジノン乳剤40 1000～2000倍 ダントツ水溶剤 2000～4000倍 ディアナSC☆ 2500～5000倍 プレバゾンフロアブル5☆#2 2000倍</p>	#1モスピラン粒剤は、播種時は播溝、植付時には植溝に施用し土壌混和する。 #2ハモグリバエ類での登録
シロイチモジヨトウ	生育期	<p>・8月下旬頃から発生に注意し、幼虫の若齢期に次の薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>アグロスリン乳剤★ 1000倍 アフーム乳剤 1000～2000倍 カスケード乳剤☆ 4000倍 トレボン乳剤☆ 1000倍 ノーモルト乳剤☆ 2000倍 フェニックス顆粒水和剤☆ 2000～4000倍 プレバゾンフロアブル5☆ 2000倍 フローバックDF☆ 1000倍</p>	

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。

無印:ネギ、ワケギ、アサツキいずれにも登録あり

★:ネギとワケギに登録あり

☆:ネギのみに登録あり

注意…ネギ、ワケギ、アサツキに共通して登録がある農薬でも、作物ごとに使用時期などが異なる場合があるので、各作物における使用基準をよく確認する。

ネギ、ワケギ、アサツキ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ハスモンヨトウ	成虫発生初期～発生終期	・フェロディンSLを、トラップに1ha当たり2～4個取り付けて設置する。	
ネギコガ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アグロスリン乳剤★ 2000倍 アニキ乳剤☆ 1000～2000倍 ダイアジノン乳剤40 1000倍 プレバゾンフロアブル5☆ 2000倍	
ネキリムシ類	播種または植付時	・次の薬剤を土壌表面散布または土壌混和処理する。 カルホス粉剤 6kg/10a	
その他の病害虫		白色疫病	

*1:ネギ、ワケギ、アサツキは使用できる農薬が異なる。

無印:ネギ、ワケギ、アサツキいずれにも登録あり

★:ネギとワケギに登録あり

☆:ネギのみに登録あり

注意…ネギ、ワケギ、アサツキに共通して登録がある農薬でも、作物ごとに使用時期などが異なる場合があるので、各作物における使用基準をよく確認する。